

令和3年度 部局別施策展開方針計画書の見方

令和3年度 企画政策部 施策展開方針 計画書

1. まちづくり政策(企画政策部関係分)

政策 05	政策展開の方向性	市民が暮らしやすく、いつまでも住み続けたいと思えるまちづくりを進めます。駅を中心としたにぎわいのある拠点を創出し、子どもから高齢者、障がいのある方までだれもできる計画的な市街地整備の推進や、安全で快適な道路環境の確保と公共交通の活性化などによって、暮らしやすさを実感できるまちに向けた都市基盤の形成を進めます。
都 市 基 盤	令和3年度に向けての展開方針(方針や重点事業の計画等を記載)	
	05-01 市街地整備の推進	
	・都市計画マスタープランに基づき、「駅を中心とした集約型都市構造」「地域経済の活性化」「都市環境」「江別市の特性を活かした魅力ある都市」を都市づくりの目標とし、土地の有効活用を図ります。目標実現に向け、引き続き関係機関等と協議調整を進めるとともに、各関連個別計画を推進します。	
	・高齢者や子育て世代などの市内居住維持や移住による定住促進に取り組みます。令和3年度は引き続き、PP活動や地域おこし協力隊による情報発信等を進めます。	
	・駅周辺の交通施設整備に合わせたバリアフリー化を関係機関等とともに進めます。	

○まちづくり政策
「えべつ未来づくりビジョン(第6次江別市総合計画)」の【まちづくり政策】について、部毎の展開方針を記載しています。

○政策部毎に関係する【まちづくり政策】について01~09の順に記載しています。

○政策展開の方向性
「えべつ未来づくりビジョン(第6次江別市総合計画)」に記載の内容を転記しています。

○展開方針
令和3年度の各部の展開方針について、当該部が関係している「取組の基本方針」毎に記載しています。

○初期値ほか
初期値は平成25年度の実績値または見込値などを記載しています。平成29年度以降の欄は、実績値を記載しています。

○政策の成果指標
政策の進み具合を記載しています。

02 交通環境の充実	公共交通網形成計画に基づき、路線バスの利用促進に関する事業を推進するとともに、通じて、バス路線の利便性向上やデマンド型交通運行等に係る協議・検討を進めます。
------------	--

政策の成果指標	単位	(初期値)	H29年度	H30年度	H31年度	
市街地整備に満足している市民割合(顔づくり、公園、バリアフリー化、上下水道等)	%	76.7	80.2	80.0	82.7	↑
交通環境に満足している市民割合(道路環境、除排雪事業、公共交通)	%	57.9	64.4	63.6	66.6	
企画政策部が所管する個別計画または重点事業の進捗						
「定住促進事業」 定住に関する相談対応件数	件	3	34	17	35	
「公共交通利用促進対策事業」 輸送人員	千人	548	602	548	518	→

○個別計画・重点事業
各部において策定している個別計画や、主要な事務事業について、政策毎に記載しています。

上段
個別計画名・事業名
下段
進捗状況を測る指標名

○えべつ未来戦略
各部における「えべつ未来戦略」の関連事業を記載しています。

2. えべつ未来戦略(企画政策部関係分)

戦略	■具体的施策 「関連事業」(担当課)
戦略1 にぎわいと活力を創出するまちづくり	
戦略2 安心して子どもを産み育てることができるまちづくり	
戦略3 子どもから大人までいきいきと健康に暮らせるまちづくり	①健康増進活動の推進 「生涯活躍のまち整備事業」(政策推進課)

○戦略1~3に関して
令和2年度にその部局が関連事業を実施する場合には、事業名、担当課等の名称を記載します。(関連事業が無い場合は空欄)

3. 企画政策部の資源

		実績			予算額	
		平成29年度	平成30年度	令和元年度	令和2年度	令和3年度
歳出予算額 (千円)	一般会計(A)	133,973	234,874	114,053	215,604	183,407
	特別会計(B)	0	0	0	0	0
	合計(A+B)	133,973	234,874	114,053	215,604	183,407
正職員人件費 (千円)	人工(a)	31.00	31.00	30.00	30.00	31.00
	平均単価(b)	7,618	7,627	7,687	7,741	7,602
	人件費(a×b)	236,158	236,437	230,610	232,230	235,662
総額		370,131	471,311	344,663	447,834	419,069

○各部の資源
各部の資源として、予算規模及び職員人件費の推移を記載しています。

